



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9790 URL <https://hd.fukuicompu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 佐藤 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 CFO/CHRO (氏名) 橋本 彰 (TEL) 0776-53-9200
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	4,084	3.3	1,707	1.8	1,764	3.1	1,199	4.5
2026年3月期第1四半期	3,955	13.6	1,677	19.8	1,712	20.3	1,147	18.5

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,425百万円(9.9%) 2026年3月期第1四半期 1,297百万円(33.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	57.99	—
2026年3月期第1四半期	55.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	35,772	29,995	83.9
2026年3月期	36,816	30,078	81.7

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 29,995百万円 2026年3月期 30,078百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	73.00	73.00
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		0.00	—	77.00	77.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,515	3.3	3,572	△4.4	3,672	△4.1	2,354	35.1	113.86
通期	16,643	△0.1	6,895	△5.1	7,095	△5.2	4,539	5.2	219.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	20,700,000株	2026年3月期	20,700,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	24,813株	2026年3月期	24,813株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	20,675,187株	2026年3月期1Q	20,675,187株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループ（当社及び連結子会社）における当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高4,084百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益1,707百万円（前年同期比1.8%増）、経常利益1,764百万円（前年同期比3.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,199百万円（前年同期比4.5%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(建築システム事業)

建築システム事業の売上高は2,051百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益は798百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間は、住宅・建材分野において、建築基準法改正への対応や、属人化解消を目的とした業務品質の均一化と業務効率化の需要が増加し、大手・中堅顧客を中心にライセンスの増設が進みました。加えて、2024年にリリースしたクラウドサービス「ARCHITREND ONE」のセット提案によるクロスセル推進が寄与し、製品売上並びにARR（注1）、ARPA（注2）が堅調に推移しました。

BIM事業においては、2026年4月より開始されたBIM図面審査をはじめとする市場環境の変化を背景に、大手建設会社向けの新規導入及び既存顧客への増設が進み、ソフトウェア売上が大きく伸長しました。

これらの結果、前年同期比で増収増益となりました。

(測量土木システム事業)

測量土木システム事業の売上高は1,986百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益は866百万円（前年同期比0.3%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間は、i-ConstructionやBIM/CIMの普及を背景に、AR技術の対応や現場支援のアプリケーションサービスの需要が継続したことにより、測量・土木分野ともに契約社数は前年を上回り、ARRも堅調に推移しました。

一方、測量事業において、前年度に計上した学校及び大手ユーザーによる一過性大型案件の反動によりソフトウェア売上が減少しました。

これらの結果、前年同期比では増収減益となりました。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業の売上高は47百万円（前年同期比9.5%減）、営業利益は1百万円（前年同期比78.4%減）となりました。当第1四半期連結累計期間においては、大型国政選挙がなく、小規模選挙関連案件も減少したことで、前年同期比で減収減益となりました。

(投資事業)

当第1四半期連結累計期間における営業損失は、運営経費による0百万円（前年同四半期は営業損失0百万円）となっております。

（注1）ARR：ストック売上（使用权、保守サービス売上）における年間定期収益

（注2）ARPA：ARRを6月末時点の契約企業社数で割り返し算出

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は35,772百万円となり、前連結会計年度末より1,044百万円減少しました。主な要因は、現金預金及び売上債権の減少、投資有価証券の増加によるものであります。

負債合計は5,776百万円となり、前連結会計年度末より960百万円減少しました。主な要因は、未払法人税等の減少、前受金の増加によるものであります。

純資産は29,995百万円となり、前連結会計年度末より83百万円減少しました。これに伴い、自己資本比率は83.9%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年5月8日の決算短信で公表いたしました2027年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,085	21,115
受取手形	26	22
電子記録債権	380	395
売掛金	1,099	823
商品及び製品	73	53
仕掛品	5	19
原材料及び貯蔵品	2	2
その他	264	334
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	25,936	22,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,724	1,695
土地	1,153	1,153
その他（純額）	210	217
有形固定資産合計	3,087	3,067
無形固定資産	236	261
投資その他の資産		
投資有価証券	4,686	6,017
繰延税金資産	622	428
その他	2,257	3,242
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	7,556	9,678
固定資産合計	10,880	13,006
資産合計	36,816	35,772

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	57	38
未払法人税等	1,586	349
前受金	2,945	3,432
賞与引当金	689	293
役員賞与引当金	3	—
その他	1,194	1,271
流動負債合計	6,476	5,386
固定負債		
繰延税金負債	260	390
固定負債合計	260	390
負債合計	6,737	5,776
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	1,500	1,500
利益剰余金	26,264	25,954
自己株式	△59	△59
株主資本合計	29,336	29,025
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	742	969
その他の包括利益累計額合計	742	969
純資産合計	30,078	29,995
負債純資産合計	36,816	35,772

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	3,955	4,084
売上原価	805	690
売上総利益	3,150	3,394
販売費及び一般管理費	1,473	1,687
営業利益	1,677	1,707
営業外収益		
受取利息	20	38
受取配当金	12	16
受取手数料	2	2
その他	0	0
営業外収益合計	35	57
経常利益	1,712	1,764
税金等調整前四半期純利益	1,712	1,764
法人税、住民税及び事業税	427	345
法人税等調整額	138	220
法人税等合計	565	565
四半期純利益	1,147	1,199
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,147	1,199

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,147	1,199
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	150	226
その他の包括利益合計	150	226
四半期包括利益	1,297	1,425
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,297	1,425
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築システム 事業	測量土木 システム事業	I T ソリユー ション事業	投資事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,956	1,947	52	—	3,955	—	3,955
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,956	1,947	52	—	3,955	—	3,955
セグメント利益又は損失 (△)	785	868	8	△0	1,662	15	1,677

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額15百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築システム 事業	測量土木 システム事業	I T ソリユー ション事業	投資事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,051	1,986	47	—	4,084	—	4,084
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,051	1,986	47	—	4,084	—	4,084
セグメント利益又は損失 (△)	798	866	1	△0	1,666	40	1,707

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額40百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	94百万円	69百万円